

株式会社やまみ(JASDAQ2820)

平成 29 年 6 月期第 2 四半期業績概要

1. 平成 29 年 6 月期第 2 四半期業績概要—増収減益

◎売上高

売上高は、見込んでいた業務用豆腐の営業開拓の進捗が遅れていること、野菜価格高騰に伴い鍋料理に使用される需要が減少したこと等の季節要因等により 4,931 百万円となりました。

◎売上総利益

売上原価は、新ラインの導入が遅れたこと、導入後の製造ロスの発生により、原材料ロスの発生、新ライン導入に係る人員の労務費が見込みを超過したこと、製造ロスの廃棄費用の発生等があり、売上総利益は、1,409 百万円となりました。

◎営業利益

販売管理費は、販売促進のためのリベートが増加したこと等があり、営業利益は、473 百万円となりました。

◎経常利益

経常利益は、468 百万円となりました。

◎当期純利益

当期純利益は、311 百万円となりました。

○業績サマリー（第 2 四半期）

【前期比較】

(単位：百万円)

	平成 28 年 6 月期 第 2 四半期	平成 29 年 6 月期 第 2 四半期	増減額	前年比
売上高	4,753	4,931	+177	103.7%
営業利益	555	473	△82	85.2%
経常利益	548	468	△80	85.4%
当期純利益	394	311	△83	78.9%

【公表値比較】

(単位：百万円)

	公表値	平成 29 年 6 月期 第 2 四半期	増減額	前年比
売上高	5,200	4,931	△269	94.8%
営業利益	630	473	△157	75.1%
経常利益	610	468	△142	76.7%
当期純利益	400	311	△89	77.8%

2. 設備投資の状況

平成 29 年 6 月期第 2 四半期の設備投資額（建設仮勘定を含む）は 790 百万円となりました。主なものは以下の通りです。

- ・ 関西工場の絹専用ラインの新設が 10 月稼動
- ・ 関西工場の厚揚げラインの増強が 11 月稼動

平成 29 年 6 月期の設備投資は、確実な製造ライン導入を行うためにスケジュールの見直しを行った結果、第 3 四半期以降の新たな製造ライン導入は行わず、現行新ラインの確実な稼動と来期に導入する本社工場の絹豆腐専用ライン、関西工場の油揚げラインの準備に注力致します。

3. 通期の見込み

下期におきましては、新規開拓営業の効果が見込まれること、ライン新規導入時に発生する経費の発生が無くなる見込みであること等により、平成 28 年 8 月 12 日に発表しました業績予想を据え置き致します。

【株式会社やまみ 会社概要】

設立： 昭和 50 年 1 月

代表者： 代表取締役社長 山名 清

資本金： 696 百万円

事業内容： 豆腐及びその関連製品である厚揚げ、油揚げ等の製造、販売

本社： 広島県三原市沼田西町小原字袖掛 73 番地 5

事業所 関西工場

滋賀県甲賀市水口町さつきが丘 16 番地

大阪営業所

大阪府茨木市末広町 4-41-202

従業員数 正社員 150 名、パート社員 178 名

合計 328 名 （平成 28 年 12 月末現在）

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社やまみ 経営企画室

TEL : 0848-86-5190 FAX : 0848-86-3676 e-mail : ir@yamami.co.jp

本資料は、平成 29 年 6 月期第 2 四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は平成 29 年 2 月 14 日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。